

違法有害情報への対応状況と課題



2007年11月26日
社団法人 日本インターネットプロバイダー協会
副会長 立石 聡明

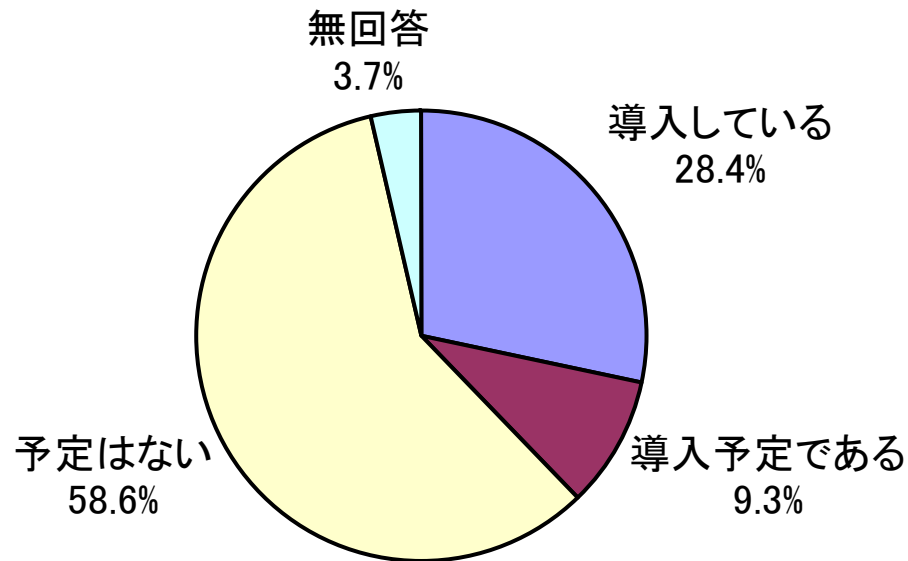
違法有害サイトへの対処方法

- ◆ Webサイトのフィルタリング
 - クライアントソフト
 - 各PCごとにインストールとURLデータの更新が必要
 - プロキシサーバやルータなど
 - ネットワーク全体に効果はあるが設置とメンテナンスに費用がかかる
- ◆ phishing
 - まだ日本では被害が少ないが、今後増大することは間違いない。フィルタリングでは対処不可
- ◆ **新しい手法には有効な手だてがない**

フィルタリング普及啓発アクションプランの 現状について

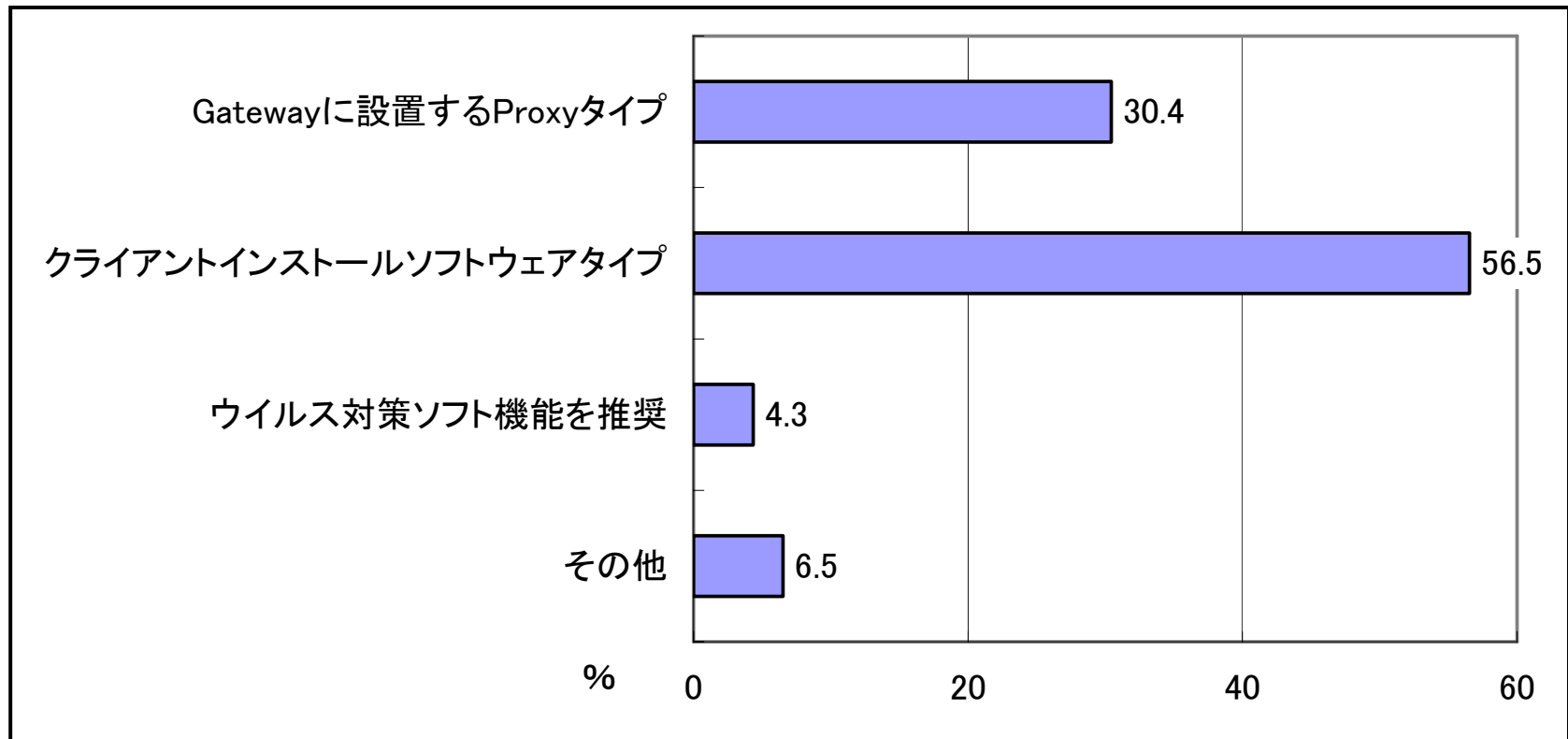
- ◆ JAIPAでは行政法律部会とユーザ利用促進部会にて担当
- ◆ 当協会Web上に啓発ページの作成
- ◆ 現状の調査
 - 2006年度(2007年実施)ISP事業者調査
 - 2007年8月のフィルタリングに関する調査

フィルタリングの導入状況



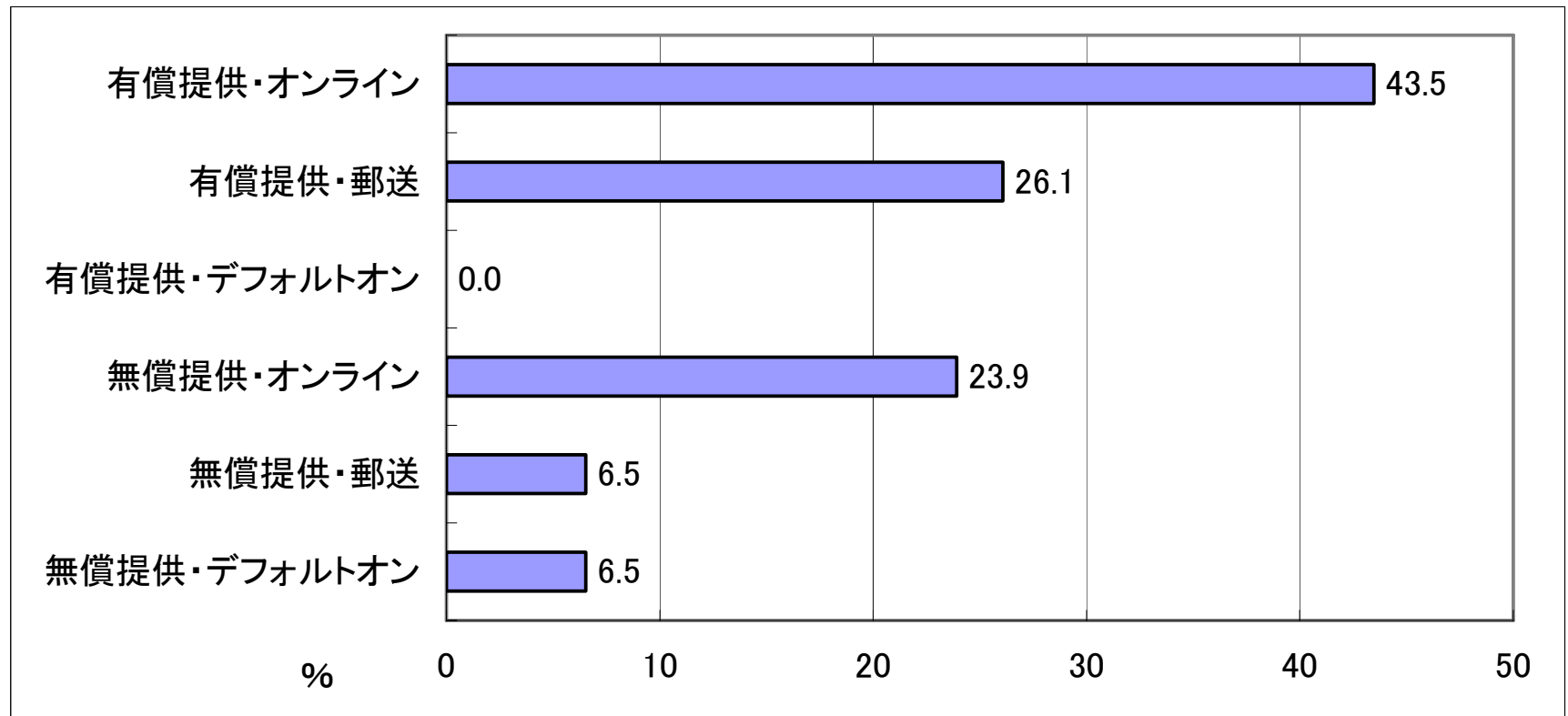
◆ 2006年度ISP事業者調査より

フィルタリングの形態



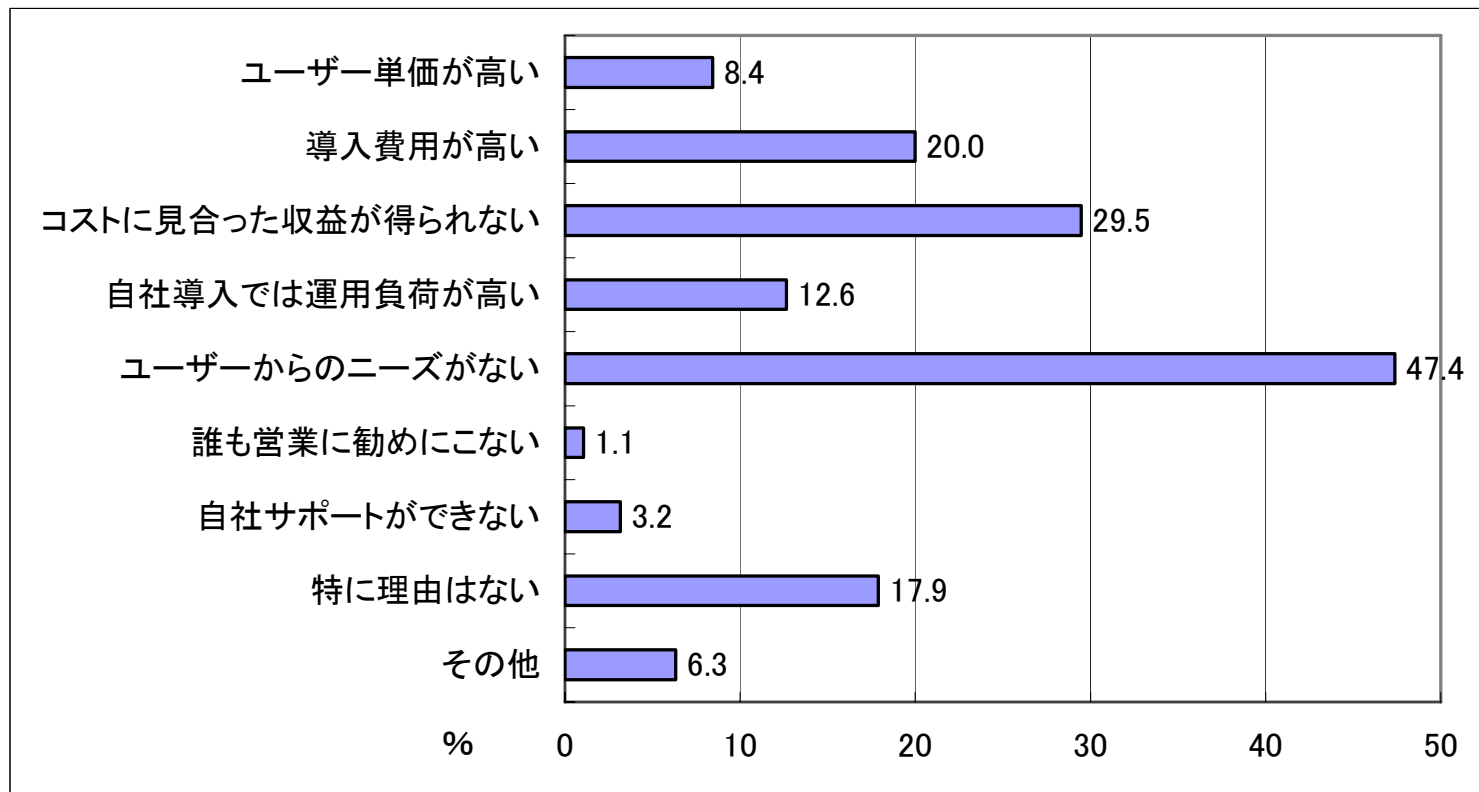
◆ 2006年度ISP事業者調査より

フィルタリングの 提供価格及び申し込み手続き



◆ 2006年度ISP事業者調査より

フィルタリングを導入しない理由



◆ 2006年度ISP事業者調査より

ISP各社の現状について (2007年8月実施)

ISP各社については、無料・有料の違いはあるが、WEBフィルタリングサービスの提供を行っている。ただし、コスト見合いは否めず、全てのISPにて提供している状況ではない。また告知・啓発活動については、まだ十分満足というレベルに到達している状況といえないので、JAIPAとして更なる啓発活動を推進。

ISP名 (規模問わず)	フィルタリングサービス提供について			サービス広報・啓発について				
	提供 有無	サービス名称	サービス概要	告知ページ 有無	メール発出の有無		申込書・サンキュレーター等による告知 内容	
					時期			
A社	●	ネットバリアベーンツク	インターネットを「安全、安心」に利用できる環境を簡単に実現するサービスです。本サービスにより、未成年者にとって有害なホームページまたはワングリック詐欺のホームページをブロックしたり、不正アクセスからお客を保護することができます。また、本サービスは、●●●のネットワーク上にて実現されますので、お客様の端末にソフトをインストールする必要がありません。2007年6月末現在 84万程度のお客様がご利用対象で、うち約60%は、URLフィルタリングをご利用いただいております。	●	●	●本新機能追加時に通知メールにて配信 ●全会員向け通知メールにて配信	●	●光申込み時に本サービスの概要及び設定内容を示すとともに、光申込み完了後、本サービス設定内容メールを配信
B社	●	WEBフィルタforkid's	家族で同じパソコンを使っている場合など、子どもと大人で制限を変更したり、サイトの種類ごとに閲覧の制限をすることができます。ホームサーバーで設定されているユーザーごとに、フィルタリングの設定を分けることができます。このことにより、保護者はフィルタリングをしない、高校生は弱め、小学生は強めにフィルタリングをする…など、ご利用環境に応じた設定を組むことができます。閲覧規制できるカテゴリは全部で32種類あり、その中でも含まれる内容の幅が広い6つのカテゴリは5段階でレベルの調節ができます。	●	×		×	
C社	●	有害サイトブロックサービス	ホームページ中にあるリンクをクリックしたら、突然、猥褻な画像やグロテスクな画像が表示されて不愉快になったという経験はありませんか？世界中につながっているインターネットは、猥褻な画像のあるサイトをはじめ、暴力的なサイトやウイルスを配布しているサイトといった有害なサイトにも簡単に接続できてしまいます。●●●では、ブラウザに簡単な設定をするだけで、これらの有害サイトを表示しないようにブロックするサービスをご提供しています。インターネットをもっと安心してご利用いただけます。	●	●	メールマガジンを10月初旬に発行予定 9月請求分の請求書へ紙媒体として告知予定	●	店頭において利用促進リーフレットを配布中。
D社	●	×××有害サイトブロックサービス	●●●有害サイトブロックサービスの使い方をご紹介します。パソコンをご利用になるシチュエーションに合わせて、使い方を解説しています。ご自分の場合に当てはまる部分からご覧ください。	●	●	4/13 WOMANスタイル 5.7万通 5/2 デジタルPRESS 12.5万通 実施済み 今後についても検討中。	●	リーフレット、ガイドブックに掲載
E社	●	×××セキュリティ	子どもが有害な情報を見ないように、年齢や環境に応じて制限をかけます。インターネットエクスペローには「コンテンツ アドバイザ」という機能がありますが、より的確に制限するには、フィルタリングのソフトやサービスを利用します。「Webフィルタリングサービス」は、アダルト・暴力・出会い系・反社会行為などの有害ページを表示させないサービスです。フィッシングサイト対策にも力を入れています。	●	●	セキュリティサービス契約者へ配信するメールマガジン「セキュリティニュース」にて、フィルタリングサービスについて記載した内容を配信。(2007年3月、2007年9月(予定))	●	新規入会者へ配信する会員サポート・メール中において、セキュリティサービスのひとつとして提供していることを記載。
F社	●	WEBフィルタリングサービス	インターネットの良さは、さまざまな人が、それぞれの価値観で情報を発信する自由さにあると言えます。しかし、そこには万人にとって有益な情報ばかりが存在するわけではありません。悪意を持つもの、子どもたちにとって好ましくないものなど、受け手によっては有害な情報となり得るものも数多く含まれています。インターネットを利用する側の判断によって閲覧するページの取捨選択をするのが、フィルタリングソフトの役目です。たとえば、「子どもにはアダルトサイトは見せたくないけれど、子ども向けのページは見せてあげたい」「暴力的なページは絶対に見せたくない」「子どもが書いてある内容を全て信じ込んでしまうと困るので、まだ見せるページは興味したい」など、ご家庭や環境によってさまざまなニーズがあります。「WEBフィルタリングサービス」は、「こんなジャンルのサイトは見せたくない」というインターネット上のページを閲覧できないようにし、ご家庭のポリシーにあったインターネット利用をお手伝いします。	●	●	2007年07～08月頃に2回をメールによる告知活動を実施。今後は未定。	×	
G社	●	有害ページブロック	インターネットは楽しい情報がいっぱいの便利なものですが、中には有害となる情報も存在します。子どもは見たもの、聞いたものをすべて信じてしまいがちです。アダルトサイト、暴力サイトなどに簡単にアクセスしてしまうような環境は良くありません。「でも、子どもがインターネットをしている間、ずっと側に居るわけにもいかないし…」 ● 暴力的な内容やアダルトサイトなど、不適切な表現や、お子様にとって有害となる情報を含むサイトを表示させません。 ● インターネットの利用時間を制限できます。 ● お子様どんなサイトを見ていたのか、閲覧履歴とブロック状況を確認する事ができます。 ● お父さんが使う時は「制限なし」、お兄ちゃんが使う時は「高校生レベル」など、利用者ごとに設定内容を分ける事ができます。(Windows版のみ) 設定内容はパスワードによって管理されますのでパスワード管理者以外が設定を変えたりフィルターを外す事はできません。 家族みんなで安全・快適にインターネットを楽しめます。	●	×			利用料明細(ハガキ)に、定期的にフィルタリングの啓発・利用促進のお知らせ文を掲載しております。

サービス概要

『ネットバリアベシック』は、インターネットを「安全、安心」に利用できる環境を簡単に実現するサービスです。本サービスにより未成年者にとって有害なホームページまたはワンクリック詐欺のホームページをブロックしたり、不正アクセスからお客様を保護することができます。また、本サービスは、のネットワーク上にて実現されますので、お客様の端末にソフトをインストールする必要なく、「安全・安心」なインターネットアクセスを実現することができます。

1. URLフィルタ

未成年者にとって有害であると考えられるホームページ（暴力・アダルト等）や、ワンクリック詐欺などの犯罪関連のホームページをぶららのネットワーク側でブロックします。

URLフィルタにご協力いただいている団体・会社様

警視庁 ハイテク犯罪対策総合センター
財団法人 インターネット協会
ネットスター株式会社

2. パケットフィルタ

お客様のインターネットご利用形態に応じ、3つのパターンから通信内容をお選びいただき、それ以外の通信をのネットワーク側でブロックすることで、不正アクセスからお客様を保護します。

3. Winnyフィルタ

ファイル交換ソフト「Winny(ウイニー)」による通信をのネットワーク側でブロックすることで、「Winny」を介した不正アクセスからお客様を保護します。

ネットバリアベシック ブロック状況

不要な通信	▶ 12,273,551 件
有害ホームページ	▶ 2,180,266 件
Winny	▶ 17,039,978 件

(2007/08/26) ▶▶▶ [詳細はこちら](#)

▶ [詳しくはこちら](#)



Webフィルタ for Kidsは、子どもがパソコンでインターネットをするときに、有害なホームページを表示させないサービスです。

お知らせ

- 2007/07/03 「Webフィルタ for Kids」一部OSのサポート終了のお知らせ
- 2007/02/15 「Microsoft Windows Vista」に対応いたしました

Webフィルタ for kids について

Webフィルタ for Kidsはアット・コフティ会員向けにWebフィルタリングソフトウェアの提供を行うサービスです。

- **子どもに見て欲しくないページがある。** ■ [詳細はこちら](#)
家族で同じパソコンを使っている場合など、子どもと大人で制限を変更したり、サイトの種類ごとに閲覧の制限をすることができます。
- **インターネットの利用時間を制限したい。** ■ [詳細はこちら](#)
夜遅くまで子どもがホームページを見ているのは困る、という場合にブラウザからホームページを閲覧できる時間を制限できます。
- **子どもがどんなページを見ているか気になる。** ■ [詳細はこちら](#)

【有害サイトブロックサービス】

危険なホームページを子供に見せたくない

ご利用料金 **無料** (設定が必要です)

ホームページ中にあるリンクをクリックしたら、突然、猥褻な画像やグロテスクな画像が表示されて不愉快になったという経験はありませんか？世界中につながっているインターネットは、猥褻な画像のあるサイトをはじめ、暴力的なサイトやウィルスを配布しているサイトといった有害なサイトにも簡単に接続できてしまいます。



では、ブラウザに簡単な設定をするだけで、これらの有害サイトを表示しないようにブロックするサービスをご提供しています。インターネットをもっと安心してご利用になれます。

設定方法は[こちら](#)

例えばこんな使い方！

- 有害なサイトへの接続をブロックしますから、お子様がいらっしゃる家庭でも、安心してインターネットをお楽しみになれます。
- 高度な知識は不要。ブラウザに簡単な設定をするだけで、すぐにご利用いただけます。

有害サイトブロックサービス

有害サイトブロックサービスは、お使いのパソコンから有害なサイト、閲覧の必要のないサイトへのインターネットアクセスを規制するためのサービスです。

月額利用料金
1台につき **200円**
(税込210円)

お申し込み・購入内容確認は [こちら](#)

ご購入からインストールまで

ご利用イメージ

よくある質問 (Q&A)

解約

ダウンロード



【お知らせ】Windows Vistaへの対応を開始しました(2007/7/30)

かんたん使い方ガイド

point 1 ご家族にあわせて **ブロックルールが設定可能！**

本サービスでは、パソコンの利用者ごとにインターネットのアクセス規制のルールを設定することができます。あらかじめ、「子ども」「未成年」「成人」の3種類をご用意。独自の自動設定条件の作成も可能、サブカテゴリごとに細かく規制したいといったカスタマイズも可能です。

point 2 インターネットの **利用時間制限！**

本サービスでは、パソコンの利用者ごとにフィルタリングを行うスケジュールを設定できます。利用者の制限時間を設定することで使いすぎを防止したり、両親が、よい時間帯のお子様の利用防止ができます。

point 3 掲示板などへの **書き込みが規制可能！**

point 4 **Web閲覧履歴調査**

有害サイト対策したい

用語集 対策編

アダルト・暴力・出会い系など子どもに見せたくない情報が
いっぱい！ 子どもを守る方法を学びましょう！！



有害サイトとは？

学校や家庭で子どもがインターネットを利用する機会が増えました。しかし、インターネット上には子どもに見せたくない有害な情報もたくさんあります。

一口に子どもにとって有害と言っても、子どもの年齢はさまざまで、有害とする対象物や有害の度合い(レベル)も多種多様です。有害な情報には例えば次のようなものがあります。

- ・アダルトサイト(アダルト画像、動画など)
- ・暴力(殺傷行為・死体・麻薬など)
- ・言葉(悪口・誹謗中傷など)
- ・成人向け嗜好品(タバコ・酒・ギャンブルなど)

対策方法はこちら

子どもが有害な情報を閲覧しないように、年齢や環境に応じて制限をかけます。インターネットエクスプローラには「コンテンツアドバイザー」という機能がありますが、よりの確に制限するには、フィルタリングのソフトやサービスを利用します。



具体的には、パソコンにフィルタリングソフトを導入するか、プロバイダなどが提供しているフィルタリングサービスを利用する形になります。

インターネット協会の「[フィルタリング情報ページ](#)」では、フィルタリングのソフトやサービスが紹介されており、仕組みについても詳しく学べます。

フィルタリングとは？

見せたくない内容、与えたくない情報を含むサイトを閲覧できないようにする機能

インターネットの良さは、さまざまな人が、それぞれの価値観で情報を発信する自由さにあると言えます。しかし、そこには万人にとって有益な情報ばかりが存在するわけではありません。悪意を持つもの、子どもたちにとって好ましくないものなど、受け手によっては有害な情報となり得るものも数多く含まれています。

インターネットを利用する側の判断によって閲覧するページの取捨選択をするのが、フィルタリングソフトの役目です。



有害ページブロックサービス

有害ページブロックサービスメニュー:

見たくない内容、与えたくない情報を含むサイトを閲覧できないようにする機能

インターネットは楽しい情報がいっぱいの便利なものですが、中には有害となる情報も存在します。



有害ページブロックサービスとは？



デジタルアーツ株式会社提供するWebページフィルタリングソフト「i-フィルター Active Edition」をインストールして、有害なサイトの閲覧を制限できるものです。

(本サービスは一般家庭向けとなっております。企業・学校様は、弊社までご相談ください。)



子どもは見たもの、聞いたものをすべて信じてしまいやすいもの。アダルトサイト、暴力サイトなどに簡単にアクセスできてしまうような環境は良くありません。「でも、子どもがインターネットをしている間、ずっと側に居るわけにもいかないし…。」そこで、有害ページブロックサービス！

有害サイト例

- ◆暴力的な内容
- ◆犯罪を誘発する内容
- ◆アダルトサイト
- ◆誹謗中傷が飛び交うサイト
- ◆有害な薬物に関する情報

など…

インターネットを楽しむために

注意しましょう！

- 1) 個人情報の送信について
- 2) パスワードについて
- 3) OSやソフトのアップデート
- 4) 常時接続利用時の注意
- 5) ウイルスについて
- 6) テマウイルスについて
- 7) 著作権について
- 8) ネットゲート
- 9) フィルタリング

トップページ

インターネットを始めるには
プロバイダーって？
プロバイダーの選び方

インターネットを始めるには
プロバイダーって？

インターネットにつなぐ
接続の仕方 他

Webページを楽しむ
Webサイトの閲覧

メールを使う
1) メールとは？
2) メールを利用するときの注意

IP電話を使う
IP電話とは？特長、注意事項…

音楽映像を楽しむ
インターネット経由で入手できるのは？

注意しましょう！

- 1) 個人情報の送信について
- 2) パスワードについて
- 3) OSやソフトのアップデート
- 4) 常時接続利用時の注意
- 5) ウイルスについて

(9) フィルタリングについて

・フィルタリングとは？

情報を受信(閲覧)する人の意思により、有害情報の閲覧をブロックすることができる技術のことです。さまざまな製品やサービスがあり、ブロックする条件を年齢などに応じて自由に設定できるものもあります。

情報を発信することの規制は難しい場合が多く、また、青少年には有害であるが違法ではない情報(アダルト情報など)も多いので、受信する側の自衛が有効な手段です。

・フィルタリングのメリット

インターネット上には、違法な情報や、青少年にふさわしくない情報が流通しているのが現実です。また、出会い系サイトや一部の掲示板なども問題になっています。フィルタリングを使うと、受信側でこれらの情報を選別することができます。お子様の年齢などに応じて制限する情報の範囲を設定できる製品やサービスもあります。